



鷲野 聡明 議員

新型インフルエンザ対策は 万全か

質問

新型インフルエンザ対策本部の事務局の所管課はどの課となるのか。これまで健康推進課が担当したが、専門スタッフもない安全対策課で乗り切れるのか。感染率が急増段階では、保健師、その他専門スタッフを安全対策課へ張りつけることも検討したらどうか。

総務部長

安全対策課が取りまとめを行う。命を受けた以上はそれなりのことをし、一生懸命行いたい。

副市長

指摘のように、相当の感染拡大があった時には、臨機応変の組織と本部の体制にし、保健師なども加える考えである。

質問

全国患者数は約15万人に上ると国立感染症研究所から発表された。学校が再開する9月以降は、患者数がさらに急増する可能性も高い。

小中学校の現況と今後の感染拡大防止対策は。

愛西市新型インフルエンザ対策行動計画は完成しているのか。

教育部長

9月10日現在の学校欠席者のうち、「インフルエンザA型もしくはA型の疑い」と診断された児童・生徒は、小学校で13名、中学校で4名だっ

総務部長

行動計画は、今議会の最終日に提示するよう現在調整中。



全国学力テスト 成績開示の方針は

質問

全国学力テストの市町村や学校ごとの結果については、各地で情報公開の動きが広がっている。

全国・県内平均と比べて、愛西市はどのような水準となっているのか。

教育部長

調査結果の公表は、文部科学省より示された調査結果の取り扱いに関する配慮事項に従い、序列化につながるような公表は行わない。

全体的な傾向として、小学校は、国語Aが全国平均より高く、国語B・算数A・Bは低い。中学校は、国語が全国よりも低く、数学が高いという結果。

教育長

愛知県の平均に比べてもやや劣っている部分がある。